

学会プログラム

第 1 日目(10 月 18 日 金曜日:午後)

開会の挨拶(13:20~13:30)

一般演題 I-01~I-05 (13:30~14:30)

座長 吉村 文信(愛知学院大学 歯学部 微生物)

- I-01 *Helicobacter cinaedi* と近縁菌種間の機能面での比較ゲノム解析
○後藤 隆次¹、平川 英樹²、小椋 義俊³、富田 純子⁴、森田 雄二⁴、
林 将大¹、田中 香お里¹、赤池 孝章⁵、林 哲也³、河村 好章⁴
¹岐阜大・生命セ・嫌気性菌、²かずさDNA研・植物ゲノム、³宮崎大・フロンティア・生命環境科学、⁴愛知学院大・薬・微生物、⁵東北大院・医・環境保健医学
- I-02 *Vibrio alginolyticus* べん毛モーターの C リング付き基部体の構造解析
○稲葉 敏、堀田 秀麿、小嶋 誠司、本間 道夫
名大・院理・生命理学
- I-03 *Vibrio alginolyticus* べん毛モーター固定子タンパク質 PomB のペリプラズム
領域の構造と機能解析
Shiwei Zhu¹、高尾 真登²、Na Li¹、佐久間 麻由子¹、今田 勝巳²、
○本間 道夫¹、小嶋 誠司¹
¹名大・院理・生命理学、²阪大・院理・高分子科学
- I-04 ボツリヌス C 型神経毒素重鎖 C 末端領域の細胞侵入過程の解析
○塚本 健太郎、尾関 千賀子、辻 孝雄
藤田保健衛生大・医・微生物
- I-05 ジビニルスルホンとの相互作用による志賀毒素バリエント Stx2e の精製法
○有満 秀幸、佐々木 慶子、辻 孝雄
藤田保健衛生大・医・微生物

————— 休 憩 30 分 —————

一般演題 一般演題 I-06~I-10 (15:00~16:00)

座長 打矢 恵一 (名城大学 薬学部 微生物)

- I-06 *Fusobacterium nucleatum* 臨床分離株の系統解析および新亜種
F. nucleatum subsp. *watanabei* subsp. nov. の提案
○富田 純子¹、楠由 紀恵¹、田中 香お里²、森田 雄二¹、渡辺 邦友²、
河村 好章¹
¹愛知学院大・薬・微生物、²岐阜大・生命科学・嫌気性菌
- I-07 口腔フローラのプロファイリング
○佐藤 拓一¹、河村 好章²
¹東北大・院歯・口腔生化、²愛知学院大・薬・微生物
- I-08 *Campylobacter jejuni* の細胞侵入メカニズム
○福永 肇¹、竹田 和代²、Patricia Guerry³、Dennis Kopeck²、江崎 孝行¹、
¹岐阜大・病原体制御、²FDA / CBER、³Naval Medical Research Center
- I-09 *Campylobacter jejuni* と UPTC の病原性への *msrA* の関与
○松原 京子¹、今江 麻由¹、中島 拓弥²、松田 基夫²、村山 次哉¹
¹北陸大・薬・生体防御薬学、²麻布大院・環境保健・遺伝子
- I-10 ウェルシュ菌 KZ119 株の毒素産生調節の解析
○大谷 郁¹、田代 康介²、久原 哲²、清水 徹¹
¹金沢大・医・微生物、²九州大・農・遺伝子制御

———— 休憩 30分 ————

一般演題 一般演題 I-11~I-13 (16:30~17:06)
座長 村山 次哉 (北陸大学 薬学部 生体防御薬学)

- I-11 膜貫通領域を置換した CM2 をもつ C 型インフルエンザウイルス
○村木 靖¹、大桑 孝子¹、野田 岳志²、姫田 敏樹¹、本郷 誠治³、
大原 義朗¹
¹金沢医大・医・微生物、²東大医科研・ウイルス感染、³山形大・医・感染症
- I-12 C 型インフルエンザウイルス NS2 蛋白と vRNP の複合体形成
○大桑 孝子、村木 靖、姫田 敏樹、大原 義朗
金沢医大・医・微生物
- I-13 Scaffold ウイルスの *in vitro* における持続感染機序の解明
○姫田 敏樹、大桑 孝子、村木 靖、大原 義朗、
金沢医大・医・微生物

————— 休 憩 24 分 —————

特別講演 I (17:30~18:15)

「医学の歴史から学ぶ」

加藤 延夫 先生
(元名古屋大学総長、元愛知医科大学理事長・学長)

座長 清水 徹 (金沢大学 医薬保健研究域 細菌感染症制御)

————— 休憩 30分 —————

情報交換会 ホテル竹島 宴会場竹島にて

第2日目(10月19日 土曜日:午前)

若手フォーラム II-01~II-05 (9:00~9:50)

座長 田中 香お里 (岐阜大学 生命科学総合研究支援センター 嫌気性菌)

- II-01 蛍光抗体を用いたメタロ- β -ラクタマーゼ産生菌迅速検出法の構築
○横山 覚¹、川村 久美子²、荒川 宜親¹
¹名大院・医・分子病原細菌、²名大院・医・医療技術
- II-02 カルバペネム及び広域セフェム薬耐性腸内細菌科菌種における
 β -ラクタマーゼの鑑別
○北仲 博光、和知野 純一、山田 景子、木村 幸司、荒川 宜親
名大院・医・分子病原細菌/耐性菌制御
- II-03 ヒトおよびトカゲから分離された新菌種 *Porphyromonas pogonae* sp. nov. の
提案
○桑原 沙季¹、富田 純子¹、加藤 久幸²、濱岸 真奈美³、早川 敏³、
森田 雄二¹、河村 好章¹
¹愛知学院大・薬・微生物、²藤田保衛大・医・耳鼻咽喉、³藤田保衛大・病院・
臨床検査
- II-04 短時間培養と核酸クロマト法を用いた多種類の食中毒原因菌の検査法
○名取 達矢¹、林 将大²、江崎 孝行¹
¹岐阜大院・医・病原体制御、²岐阜大・生命セ・嫌気性菌
- II-05 抗菌薬投与による腸内細菌叢の変化と糞便中総 IgA 量との関係についての
検討
○塩谷 洸士郎、畑中 理希、加藤 大貴、所 俊志、杉山 剛志
岐阜薬科大・感染制御

———— 休憩 15分 ————

若手フォーラム II - 06～II - 09 (10:05～10:45)

座長 岡本 陽 (愛知教育大学 養護教育)

- II- 06 非溶血性ペニシリン低感受性 B 群連鎖球菌 (PRGBS) の解析
○坂野 弘嗣¹、木村 幸司^{1,2}、田中 洋輔³、北仲 博光¹、金 万春¹、
和知野 純一^{1,2}、山田 景子¹、柴山 恵吾²、荒川 宜親^{1,2}
¹名大・医・分子病原細菌、²感染研・細菌第二部、³聖マリアンナ医科大学横
浜市西部病院
- II- 07 近年出現した新規 A 群レンサ球菌の特性に関する研究
○岡田 涼¹、松本 昌門²、張 顔¹、松井 秀之¹、井坂 雅徳¹、立野 一郎¹、
長谷川 忠男¹
¹名市大・医・細菌学、²愛知衛研・細菌
- II- 08 ウェルシュ菌強毒株および弱毒株の比較ゲノム解析
○蒲田 勇介¹、神末 真由¹、柴野 芳彰¹、野手 良剛²、津々木 博康³、
大谷 郁³、清水 徹³
¹金沢大・医薬保健・医学類、²金沢大・医薬保健学研究科、³金沢大・医薬保
健・医学系
- II- 09 ウェルシュ菌のフコース代謝オペロンの機能解析
○神末 真由¹、蒲田 勇介¹、柴野 芳彰¹、津々木 博康²、大谷 郁²、
清水 徹²
¹金沢大・医薬保健・医学類、²金沢大・医薬保健・医学系

———— 休 憩 15分 ————

特別講演 II (11:00～11:45)

「系統分類学で見直す日和見嫌気性菌とその抗菌薬感受性」

渡邊 邦友 先生

(岐阜大学名誉教授、木沢記念病院 中央検査センター)

座長 河村 好章 (愛知学院大学 薬学部 微生物)

———— 休憩 15分 ————

第2日目(10月19日 土曜日:午後)

評議委員会 (12:00~13:00)

総会 (13:00~13:15)

若手フォーラム II-10~II-14 (13:15~14:05)

座長 村木 靖 (金沢医科大学 医学部 微生物)

- II-10 肺 MAC 症患者からの *Mycobacterium avium* のゲノム解析
○柴田 祐一¹、打矢 恵一¹、森山 誠^{1,2}、小川 賢二³、二改 俊章¹
¹名城大学・薬・微生物、²NHO 名古屋医療センター・薬剤科、
³NHO 東名古屋病院・呼吸器内科
- II-11 *Aspergillus ustus* の産生するエラスターゼ、Asustase のヒト培養細胞に対する
障害作用
○小栗 拓也¹、小森 由美子¹、奥村 欣由¹、小川 賢二²、二改 俊章¹
¹名城大・薬・微生物、²国立病院機構東名古屋病院・呼吸器内科
- II-12 *Porphyromonas gingivalis* 菌体からのリン酸化蛋白質の分離
○出水川 雅司¹、井貝 亮太¹、堀江 俊¹、長谷川 義明²、川端 淳司¹、
北井 則行¹、村上 幸孝²
¹朝日大・歯・歯科矯正、²朝日大・歯・口腔微生物
- II-13 センダイウイルス C 蛋白質による一酸化窒素産生抑制メカニズム
○Erdenezaya Odkhuu、小松 孝行、小出 直樹、内記 良一、吉田 友昭、
横地 高志
愛知医大・医・感染免疫
- II-14 べん毛形成抑圧に関与する DnaJ モチーフをもった *Vibrio* 菌 SfiA の局在と
べん毛形成
○西垣 岳彦、西岡 典子、小嶋 誠司、本間 道夫
名大院・理・生命理学

———— 休憩 15分 ————

一般演題 II - 11～II - 14 (14 : 20～14 : 44)

座長 村上 幸孝 (朝日大 歯学部 口腔微生物)

II- 15 β -ラクタム薬の大腸菌の外膜透過性に関する研究

○永野恵司¹、Hiroshi Nikaido²

¹愛知学院大・歯・微生物、²Univ. California, Berkeley, Dept. Mol. & Cell Biol.

II- 16 *Helicobacter cinaedi* のゲノムにコードする推定多剤排出ポンプについて

○森田雄二¹、富田純子¹、後藤隆次²、赤池孝章³、河村好章¹

¹愛知学院大・薬・微生物、²岐阜大・生命セ・嫌気性菌、³東北大院・医・環境保健

閉会式 (14 : 45～14 : 50)